

# 喜友名会長、仲間・我那覇副会長

## 三役共に再任

### 会長挨拶



再任された喜友名朝昭氏

去る四月一日の理事会において、各地区より推薦があつた理事十四人、監事三人が承認された。さらに同年四月一日開催された理事会で会長に喜友名朝昭氏(一期目)、副会長に仲間昌信氏(二期目)・我那覇祥義氏(三期目)が選任された。また、同日開催された監事會で代表監事に長嶺善勇氏(四期目)が選任された。任期は、いずれも平成二十年三月三十一日までの二ヵ年となつていている。

沖縄県の過重な基地負担の軽減を図ることから、普天間飛行場の辺野古沿岸部への移設のかか、兵員約八千人とその家族約九千人をグアムに移転し、嘉手納飛行場以南の米軍基地を返還するといふものであります。

基地返還については、両政府間で取り決められたものであり、私共といましても如何し難いものがありますが、ただ、跡地についてはしっかりと手当てしていただきたいし、地主に不安を与えられないような措置を国は考えなければならない。また、私がもその方向で取組み、訴えていかなければいけない。また、私がもその方向で取組み、訴えていかなければいけない。また、私がもその方向で取組み、訴えていかなければならないと考えております。

さて、今年五月一日に在日米軍再編の合意内容が公表され、新たな基地が浮上しております。その合意内容は、賃貸料の値上げ問題に

平成十八年三月三十一日をもつて退任しました。

### 理事会

## 任期満了に伴う役員改選

### 監事會



発行所  
沖縄県主会2丁目7の3  
那覇市久米島袋輝夫  
電話(098)868-6270  
FAX(098)863-0047

長い間、土地連役員として、軍用地諸問題の解決にご尽力をいたいただいた次の各氏が、任期満了に伴い退任しました。

○上原繁雄氏(理事)糸溝市

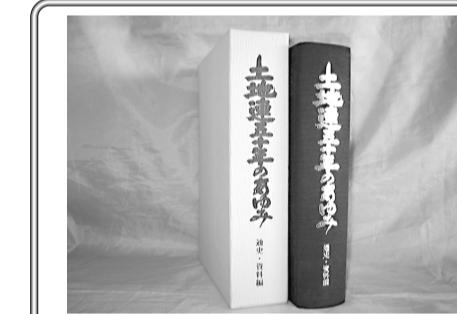
○野原哲男氏(監事)伊江村

政難の中、全役員が一丸となって上京して交渉を行なつたことが結果として一〇%増につながつたと思つております。

これから平成十九年度にして抑え込んでくるとして交渉に入ることになります。政府は私共の要求に対し、財政が厳しいとか県内地価が低迷しているということを理由にして抑え込んでもくるかと思います。それに対しましては、沖縄の軍用地の実情を訴えながら、役員一丸となつて粘り強く交渉を行なつてまいりました。

これまでに、地主会員の権益のため精一杯尽くしてきました。地主会員のご理解とご協力を一層得ています。お預け申しあげます。

## 選任された理事及び監事



### 創立五十周年記念事業

## 「土地連五十年のあゆみ 通史・資料編」発刊

本会においては、創立五十周年記念事業の一環として記念誌の発刊を進めてきた。記念誌編集にあたっては、これまで「創立五十周年記念誌編集委員会(砂川直義編集委員長)」の下に編集作業を進めってきたところであるが、平成十六年三月に発刊した新聞集成編I、II

「本土復帰以後」及び「復

史編」「資料編」に大別される「通史編」「資料編」を発刊した。本書は、B5版、一、〇〇八頁でまとめ、「通史編」「資料編」を語る」というテーマを収録した。

資料編は、法令、決議文・要請書等、名簿、軍用地等賃貸借料単価表、統計等、土地連会報(縮小版)、写真、年表を収録した。なお、收録年代は土地連三十年のあゆみに収録した年代以後とし

に次いで、このたび「土地連五十年のあゆみ 通史・資料編」を発刊した。本書は、B5版、一、〇〇八頁でまとめ、「通史編」「資料編」に大別される「通史編」「資料編」を語る」というテーマを収録した。本書は、法令、決議文・要請書等、名簿、軍用地等賃貸借料単価表、統計等、土地連会報(縮小版)、写真、年表を収録した。なお、收録年代は土地連三十年のあゆみに収録した年代以後とし





